



(住所) 大和郡山市稗田町319
(祭神) 稗田阿礼命
天宇受売命
猿田彦神

(交通) JR郡山駅から徒歩約20分
(拝観) 境内自由
(駐車場) 有(19台、無料)
(電話) 0743・52・4669

売太神社 (大和郡山市)

売太神社は、稗田環濠集落(大和郡山市指定史跡)の東南部に鎮座します。平安時代の延喜式神名帳に掲載される式内社で、稗田阿礼命、天宇受売命、猿田彦神の3柱を祭る古社です。

この地には古代、天宇受売命を祖とする猿女君の一族が居住し、祖神を



祭っていたと伝えられ、その一族の末裔が稗田阿

礼です。

阿礼は天武天皇に舍人として仕え、抜群の記憶力をもって「帝紀」「旧辞」を誦み習わしたことで名高く、のちの712(和銅5)年に太安万侶がこれを書き記したのが日本最古の歴史書であ

る「古事記」です。毎年8月16日に行われる「阿礼祭」は、1930(昭和5)年、児童文学者で、童謡「夕やけ小やけ」を作詞した久留島の舞が奉納され、続いて境内で地元の平和校区の幼稚園・小学校に通う女兒が浴衣と花笠姿で、「阿礼さま音頭」や「阿礼さま祭子どもの歌」などを奉納します。

「阿礼さま音頭」や「阿礼さま祭子どもの歌」などを奉納します。(奈良まほろばソムリエの会員 森田康義)

古事記ゆかり「話の神さま」

(奈良まほろばソムリエの会員 森田康義)